

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



教師の授業力向上のための研修

11月29日(金)特別な教科 道徳 授業研究

講師:玉置 崇教授(岐阜聖徳学園大学)



5時限 1年2組 特別な教科 道徳 研究授業



玉置教授と額田中研究部メンバーとの研究打ち合わせ



授業者のT先生の反省、講師の玉置教授のご指導

T先生が、1年2組で特別な教科 道徳の研究授業を公開しました。研究理論と実践をどうつなぐのかを学ぶために、全職員が小集団での生徒の学びを記録し、授業後の研究協議会に生かそうと真剣に授業分析をしました。

授業後の研究協議会で、講師の玉置崇教授から、次のことをご指導いただきました。

- ・CRS（小集団での学び）による額田中学校の研究で、生徒の発言量が確実に増え、生徒に勢いがあり、生徒が主体的・対話的な学びをしています。深い学びになる工夫を研究していくとよいと思います。
- ・研究理論の手立て1「ゴールから逆算し、小集団での学びを核とした単元・授業をつくる」は、とても有効な方法です。目標が明確なので、その目標を達成するための見通しをもつことができます。
- ・手立て2「学びに向かう力を引き出すCRS」のC（Catch）、R（Response）、S（String）のS（つなぐ）の方法を具体的にして、教師の出を積み重ねていくと先進的な研究になっていきます。小集団と小集団を動かすことで、学びに向かう力を引き出す方法は価値ある工夫です。
- ・手だて3「学んだこと・学び方を振り返る『セルフチェック』」は、「メタ認知力」を育成するのに効果的な方法です。授業のセルフチェックだけでなく、単元のセルフチェックを行うと自分のための振り返りになります。
- ・文部科学省が、令和元年11月21日に出した資料に、「対面に対話的で、コミュニケーション能力を育成する。社会性を育て、生徒同士の学び、生徒と教師とのかかわりを大切に学習を大切に」という文言があります。これを具体的に実践しているのが、今、額田中学校が研究していることです。これからの教育の最先端をいく研究実践になっています。現在の研究の方向性は正しいので、自信をもって研究を推進してほしいです。
- ・生徒に任せると不安になり、教師が束ねたくなります。生徒の「学びに向かう力」を引き出して、生徒に委ね、生徒に自己選択の場を与えるとより主体的な学びになります。
- ・CRSでの田中先生の生徒へのC（つかむ）R（反応する）が具体的でよかったです。
- ・生徒のつぶやきに見方・考え方を育てるキーワードが含まれています。つぶやきを板書する方法がよいと考えます。
- ・教師の「教え」から子どもの「学び」への変換が大切です。
- ・「人の中で、人は育つ」「人はつながると学力が上がる」と言われます。額田中学校の小集団でのCRSは、人とかかわる力を育てる有効な方法だと思います。

薬物乱用防止教室(講師:額田ライオンズクラブ) 11月28日(木)6限



額田ライオンズクラブ

- ・S 様
- ・Y 様
- ・K 様
- ・H 様



学校保健委員から「薬物乱用防止」の標語の発表

保健委員会のメンバーが考えた「薬物乱用防止」への標語

- ・薬物は 依存になるから やめましょう
- ・薬物は 気づかぬうちに 依存症
- ・薬物は 人をあやつる 危険な薬
- ・依存症 その病気は なおらない
- ・薬物依存 あなたを 誰も救えない
- ・薬物を すすめられても だが断る
- ・やっちゃだめ 心も体も 傷だらけ
- ・薬物は 1回だけでも OUTです
- ・薬物依存 脱出できない 悪循環
- ・その誘い 一歩進むと 命とり
- ・薬物は 人間でなくなる 怖いもの
- ・薬物を使えば 最後 人でなくなる

11月28日(木)の期末テスト終了後の6時限目に、学校保健委員会主催の「薬物乱用防止教室」を行いました。DVDの視聴後、額田ライオンズクラブのS様が「薬物乱用防止」について話されました。「みんながやっているから」「1回だけならいい」という安易な判断が、命とりになることを再認識し、断る勇気が大切であることを痛感したと思います。最後に、学校保健委員会のメンバーが、各クラスで考えた「薬物乱用防止」の標語を発表しました。

令和元年度2学期期末テスト 11月26日(火)、27日(水)、28日(木)



2学期期末テストが終わり、12月に入りました。期末テスト後の12月の過ごし方が大切です。2019年の締めくくりを充実させ、2020年を気持ちよく迎える準備をしてほしいと思います。

2020年1月8日(水)に、全学年が岡崎学力検査を受けます。3年生は、1月21日(火)、22日(水)、23日(木)に義務教育最後の定期テストとなる総合テストがあります。そして、1月29日(水)に私立専修学校推薦入試があります。**12月は、今まで習った内容の弱点分野を補強し、実力をアップする時です。入学試験で合格できる確かな学力を育成させましょう。12月は、自分を伸ばすチャンスとなる月です。**

黒いマットを敷き詰めて、スッキリした環境に



職員室棟から教室棟までの緑のマットがほつれて汚くなっていたので、それをはがす作業をしました。3年生がきれいにはがし、清掃も行ってくれました。職員室から3年教室棟までの黒いマットを移動させました。黒いマットで敷き詰め、よりスッキリした環境になりました。